

事業シート（概要説明書）

担当課名	生活環境課	予算事業名	再生資源収集委託事業			
担当係名	環境・住宅係	上位施策 事業名				
シート作成責任者	磯江 昌弘					
事業開始年度	平成17年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき毎年計画する北栄町一般廃棄物処理計画による。			
実施方法	直接実施					
	業務委託又は指定官理（委託元又は指定官理者：富吉資源リサイクル事業協同組合（収集） 鳥取再資源化研究所（ガラスびん処理）、クラエー（発泡処理））					
	補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）					
	貸付（貸付先： ） その他（ ）					
事業概要	目的 （何のために）	ごみと再生資源を分別することでごみの減量化に貢献すること。 また、限りある資源を無駄にしないため、再生処理を行うことで循環型社会を構築することを目的とする。				
	対象 （誰・何を対象に）	町民				
	事業内容 （手段、手法など）	<p>全て民間に委託。</p> <p>【再生資源収集委託業務】 収集品目 紙類、牛乳パック、布・衣類、発泡スチロール・トレイ、ペットボトル 収集場所 自治会収集所（88箇所；大栄40、北条48箇所）、リサイクルステーション 収集頻度 収集所：1回/2ヶ月 リサイクルステーション（大栄庁舎、北条庁舎1箇所ずつ）：2回/月</p> <p>【ガラスびんリサイクル処理委託業務】 一般廃棄物収集業者が月1度の収集で収集したびんを処理業者に運搬し、処理を行う。（防犯ジャリ、防草ジャリ等） 【発泡スチロール処理委託業務】 再生資源回収業者が2月に1度の収集で収集した発泡スチロール・トレイを処理業者に運搬し、処理を行う。</p>				
事業の必要性	現在、これらの品目を再生資源として収集していることにより、再生資源量（平成22年度実績約280t）分が可燃ごみの排出量含まれていないことで連合負担金が抑えられていることに加え、ごみを減量化することで最終処分場等ごみ処理場の延命化や温暖効果ガスの排出抑制に貢献していることから必要な事業である。					
コスト	平成23年度		人件費			
	事業費	3,442 千円	}	職員構成	概算人件費 （平均給与×従事職員数）	従事職員数
	人件費	3,960 千円		担当正職員 6,600千円/人	3,960 千円	0.6 人
	総計	6,011 千円		臨時職員他 1,800千円/人	0 千円	人
事業費 （財源内訳・ 単位千円） 平成20年～22年について、ガラスびん処理は別事業だが、平成23年度に合わせ、込みで算出。	年度	総額 （人件費含まず）	実施方法が補助金の場合、事業費の負担割合	財源内訳		
				特定財源	一般財源	
	H20(決算)	5,399		1,349	4,050	
	H21(決算)	5,775		519	5,256	
	H22(決算)	5,965		552	5,413	
H23(予算)	6,011	552	5,459			

事業シート（概要説明書）

担当課名	生活環境課	予算事業名	再生資源収集委託事業								
担当係名	環境・住宅係	上位施策 事業名									
シート作成責任者	磯江 昌弘										
平成23年度 事業費内訳 (単位:千円)	13 委託料 01 委託料 6,011 { <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td>再生資源収集委託料</td> <td>3,442</td> </tr> <tr> <td>発泡スチロール処理委託料</td> <td>1,456</td> </tr> <tr> <td>ガラスびんリサイクル処理委託料</td> <td>1,113</td> </tr> </table>					再生資源収集委託料	3,442	発泡スチロール処理委託料	1,456	ガラスびんリサイクル処理委託料	1,113
再生資源収集委託料	3,442										
発泡スチロール処理委託料	1,456										
ガラスびんリサイクル処理委託料	1,113										
平成23年度 事業目標	・リサイクル率の向上 ・分別の徹底										
過去3年度の 事業実績	活動指標名	単位	H20年度	H21年度	H22年度						
	再生資源収集委託量実績	トン	231	229	289						
	再生資源収集委託料	千円	3,049	3,442	3,442						
	発泡スチロール処理量	kg	3,742	3,753	4,281						
	発泡スチロール処理委託料	千円	1,310	1,313	1,459						
	ガラスびん処理量	トン	99	97	101						
	ガラスびんリサイクル処理委託料 (一般廃棄物収集事業より)	千円	1,040	1,020	1,065						
過去事業の 自己評価	再生資源収集量が増加していることは町民の環境に対する意識も向上してきていると考えられることに加え、中部他市町と平成22年度実績において再生資源収集委託について費用対効果で比較してみても、北栄町は再生資源1トン当たり11.92円となり、最も優れた結果である。 (参考:比較参考値) 今後も現状通り事業を継続したい。										
来年度以降の 予定・目標	・リサイクル率の向上 ・分別の徹底										
比較参考値 (他自治体での類似 事業の例など) 詳細:別紙に記載	再生資源収集委託について (平成22年度Kセンター収集実績)	単位	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町					
	収集頻度	回/月	1	1	1	0.5					
	契約金額 (1)	円(税込)	31,633	2,679	6,111	4,837					
	委託収集量 (2)	トン	1153.83	177.01	259.28	159.85					
	費用対効果【(1)/(2)】	円/トン	27.42	15.13	23.57	30.26					
	リサイクル率 (北栄町:32.6%)	%	25.60	27.10	29.70	27.19					
特記事項 (事業の沿革等)	全ての中部市町は収集、発泡・ガラス処理について、それぞれ同じ業者と契約している。 再生資源回収については、回数により委託料が決定しており、月に2度あるリサイクルステーション収集の単価は16千円/回 自治会収集1度当たりの単価は、大栄地区:122千円/回、北条地区:120千円/回 収集した再生資源については、処理に費用を要するものと収入があるものがある。 【処理支出(税込)】 ガラスびん(株)鳥取再資源化研究所):10,500円(円/t) 発泡スチロール・トレー(株)クラエー):350円(円/kg) 【処理収入】(倉吉資源リサイクル事業協同組合) 紙類:2円(円/kg)、ペットボトル:4円(円/kg)										